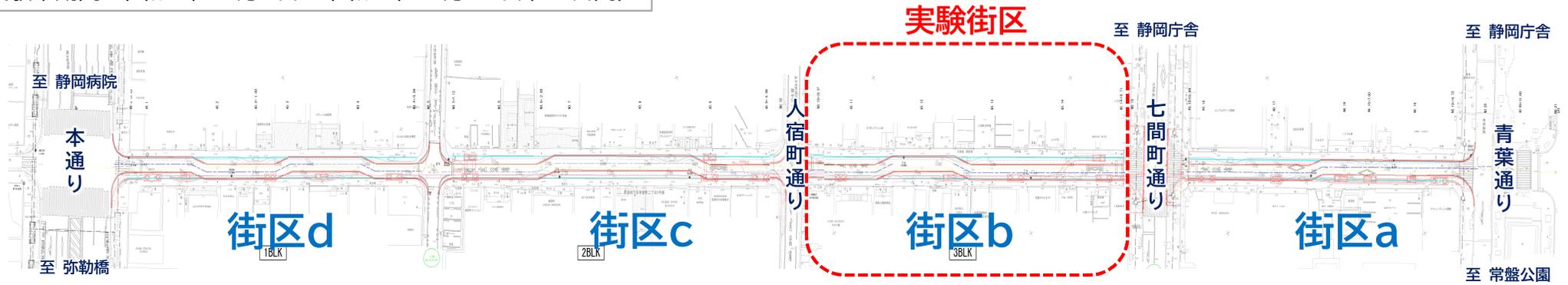


社会実験の効果(速度超過)

ビックデータによる分析

- 実験前期間 令和5年7月1日～令和5年9月30日(92日間)
- 実験中期間 令和6年10月4日～令和6年12月25日(83日間)



各街区における法定速度(30km/h)超過割合



車の速度

(データ)実験街区で速度超過する割合が減少

→→歩行者が安心して歩けるように

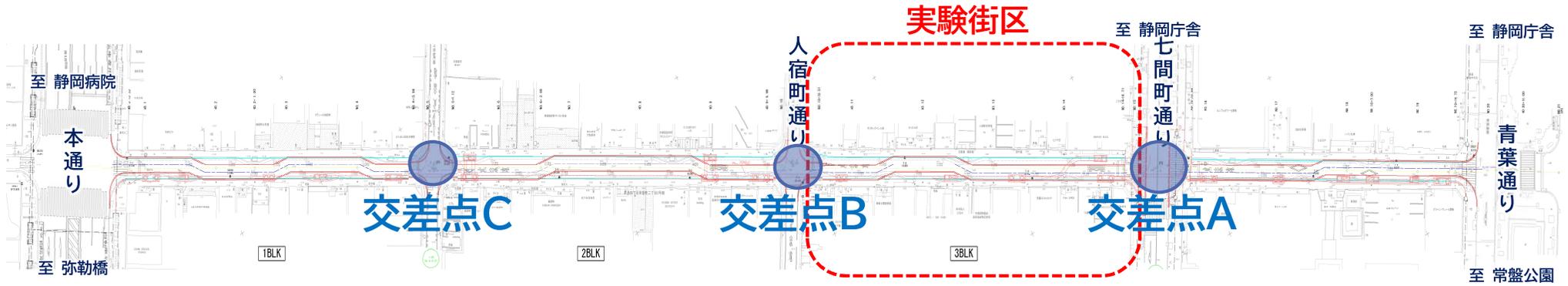
(データ)実験街区の先で速度超過する割合が増加

(考察)一部の街区ではなく、

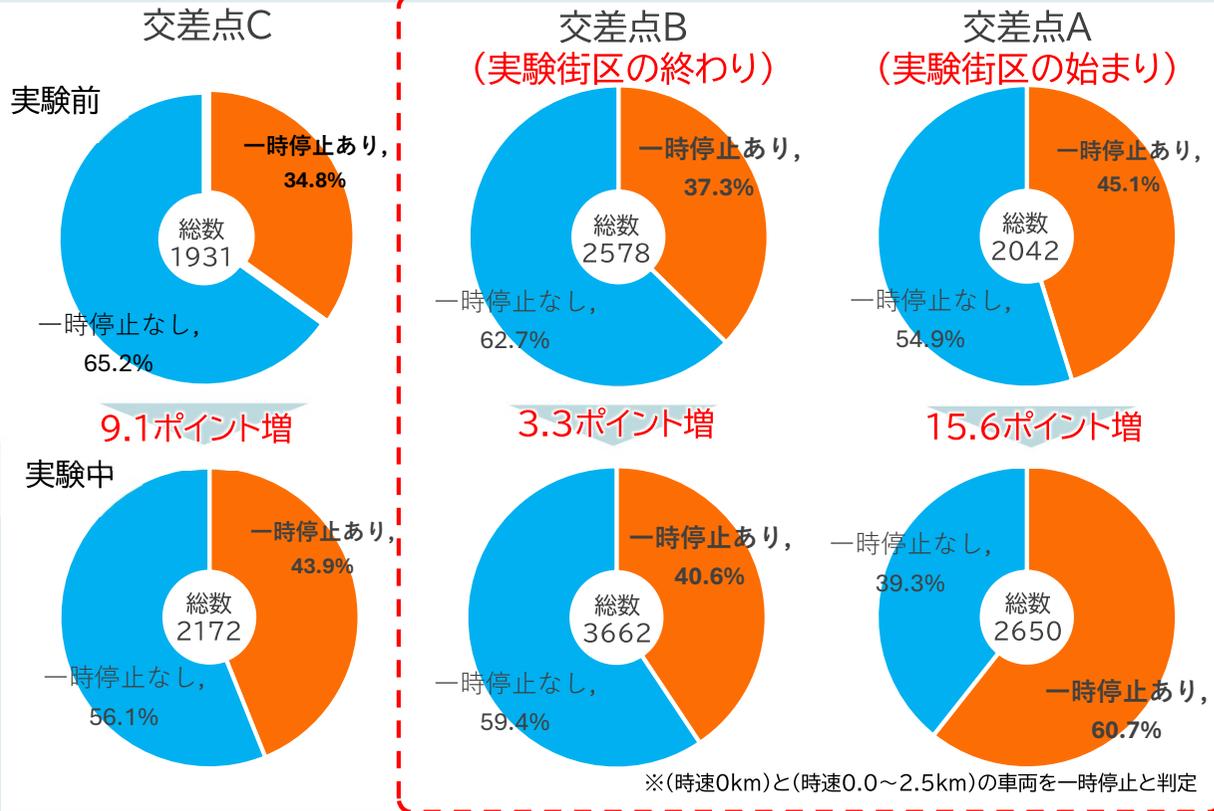
通り全体でシケイン構造が有効

社会実験の効果(一時停止)

ビックデータによる分析 ○実験前期間 令和5年7月1日～令和5年9月30日(92日間) ○実験中期間 令和6年10月4日～令和6年12月25日(83日間)



各街区における一時停止割合



一時停止について

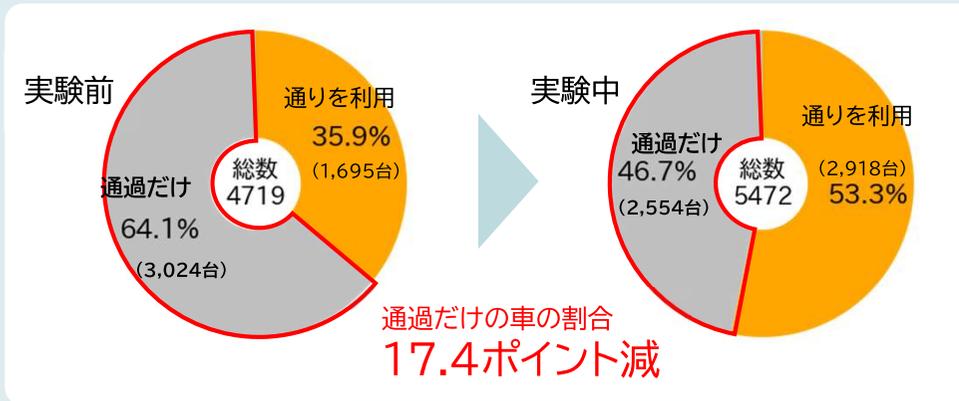
(データ)一時停止する車の割合が増加
 →→シケイン構造の効果で交差点の安全性向上

社会実験の効果(通過車両)

ビックデータによる分析

- 実験前期間 令和5年7月1日～令和5年9月30日(92日間)
- 実験中期間 令和6年10月4日～令和6年12月25日(83日間)

通過車両 (人情通りを利用した車と通過だけの車の割合)



通過車両

- ・通過車両の割合が減少(64.1%→46.7%)
- ・通過だけの車両が減少、別の道を通った
→→歩きやすい通りになる

社会実験の結果(車まとめ)

(結果)実験街区で速度低下

(結果)一時停止割合向上

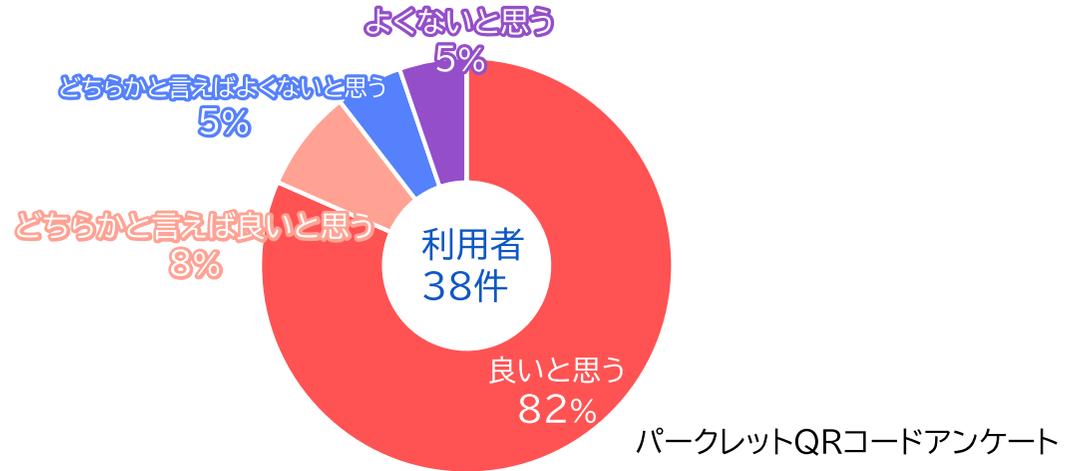
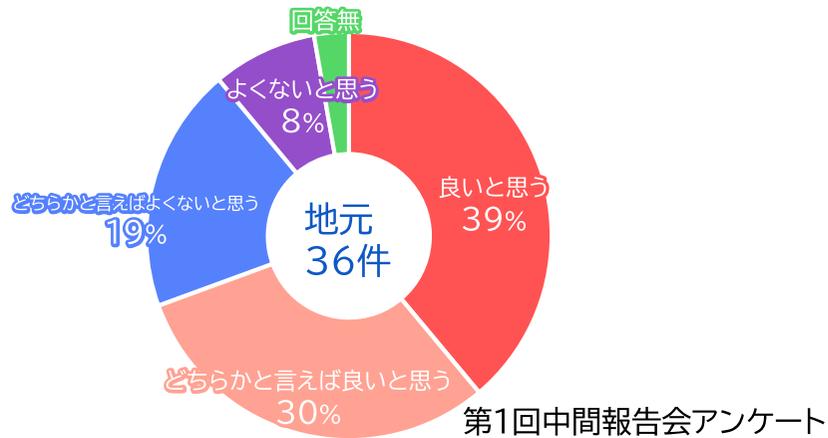
(結果)通過だけの車の割合が減少

→「ひとにやさしいみち」に向けて効果があった

→→(考察)通り全体で実施すれば「ひとにやさしいみち」に向けてさらに効果が期待できる

社会実験に対するアンケート集計(人宿人情通りの整備について)

Q 静岡市では、人宿町人情通りの道路整備により、車中心から歩車共存の道路を目指しています。今回の実験のように、**歩行者の利便性向上を目指すこと**について、あなたの考えを教えてください。



〇GOOD

- ・人が集まる手段として良い
- ・歩行者の利便性が向上し、安心して買い物や街歩きができたらしい
- ・まちの雰囲気や人の流れがとても良かったと思う
- ・子供や年配の方も安心して通れるようになるといい
- ・社会実験を継続してほしい、街がにぎやかになり楽しく過ごせる
- ・今回の実験で車のスピードが落ちた

△NOT GOOD

- ・歩道が狭いので、歩行者同士ですれ違えない
- ・配達車が歩道に乗り上げ、人が車道を歩いていて危ない
- ・配達車が駐車できるスペースを確保してほしい
- ・生活道路として毎日通る人の使いやすさも考えてほしい

〇GOOD

- ・沿線店舗で生き生きしているエリアであってほしい
- ・道路空間と沿線店舗をあわせて利用で、まちの活性化につながる
- ・自動車より歩行者が多い方が街に親しみが湧く
- ・車のスピードがゆっくりになったと思う、安心して歩けるようになった
- ・人が集い、安らげる空間創造を期待している
- ・ゆっくり歩くことで店を見て入りやすくなる
- ・緑が増えて心地いい

△NOT GOOD

- ・商店への搬入車や沿線駐車場の利用を考慮してほしい
- ・パークレットで騒ぐ人が出るのが心配